

2025年  
7月12日  
発売

# ぼくのおじいちゃんが 教えてくれたこと

絵と文 照咲 (テルサ)

技能監修 松本えつを、日比享光、野本公康



大好きなおじいちゃん。おじいちゃんとの思い出はたくさんある。だけど、一番の思い出は、おじいちゃんがあの時話してくれた大事なこと。大人になった今でも、心の中にしっかり根付いている。家庭の中での世代間交流が少なくなってきた時代だからこそすべての世代に読んで欲しい一冊。



## あらすじ

主人公ひろきが小学生の頃に、祖父から教えてもらったことの話。いつもは無口な祖父だったが、ある日、一緒に靴磨きをしていた時に、「生きていくために大事なこと」についての話をしてくれた。小学生だったひろきには、理解するのに難しい内容もあったけれど、祖父の話に懸命に耳をかたむけた。時は流れ、ひろきは大人になった。そして、祖父はこの世を去った。でも、あのとき祖父が話してくれた「大事なこと」は、今もひろきの心の中にしっかりと残っている。

## ◆ 著者紹介

照咲 (テルサ)

愛知県出身

絵を描くこと、文章を書くことに魅了され、絵本作家となる。空を見上げながら空想に浸る夢見人。

貴店名 / 帖合	注文数	発売：株式会社三恵社 TEL:052-915-5211
		<h2>ぼくのおじいちゃんが教えてくれたこと</h2> <p>絵と文 照咲 (テルサ) / 技能監修 松本えつを、日比享光、野本公康                  32頁 / B5判 / 上製本 / 定価 1,840円 (税別)                  ISBN 978-4-8244-0160-1 C8793 発行 WCC 365+1 label</p>
	冊	ご注文は JRCへ FAX: 03-3294-2177 (TEL: 03-5283-2230) 株式会社 JRC 経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。